

## 2 回目のまちづくり勉強会総会 が行われました。



平成 27 年 5 月 17 日(日)10:00 から、郡川会館にて服部川・郡川地区まちづくり勉強会第 2 回総会を開催いたしました。勉強会会員総数 101 名のうち、出席者数 29 名、委任状出席者数 39 名の総数 68 名の方にご出席して頂きました。

本総会では、2 件の報告“これまでの服部川・郡川地区のまちづくりの活動経過について”“当地区の土地利用構想図(素案)に関するアンケート結果について”、議案の審議“土地利用構想図(案)について”“事業化検討パートナーの募集について”、質疑応答、今後のまちづくり事業の進め方についての話が行われました。また、上記の 2 つの議案は賛成多数により原案どおり可決されました。



## 土地利用構想図(素案)に 関するアンケート調査結果

土地利用構想図(素案)に関するアンケート調査の結果の報告を行いました。アンケートの中から、意見や質問の一部をご紹介します。

### 【修正希望の意見】

- ・現状のままの農地を続けさせて欲しい。
- ・古墳公園を広くして、子どもから年寄りまで利用できる市民の憩いの場にして欲しい。

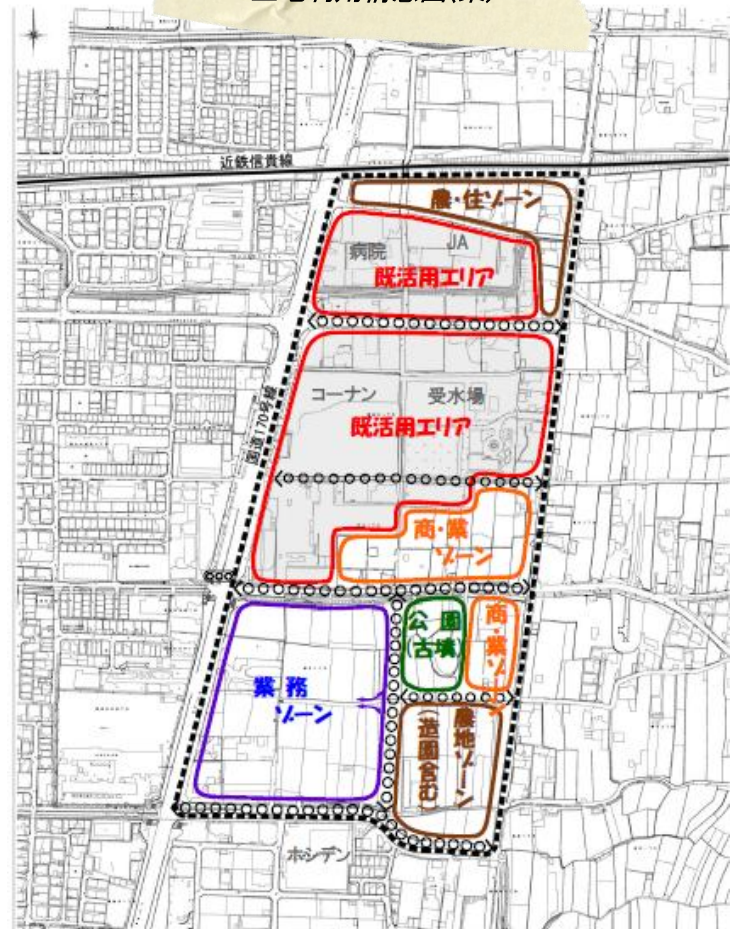
### 【自由意見】

- ・安全で車、人が円滑に動けるようなまちづくりをして欲しい。
- ・農業を続けたいので、農業用水の確保として水路の整備が必要になると思う。
- ・道の駅や複合施設で八尾の特産物や農産物の即売をするのも良いのではないかなと思う。
- ・環境を第一に考え、環境に考慮したまちづくりを行うべき。
- ・景気の悪い時期に事業を行うことに不安を感じる。

### 【質問】

- ・土地利用に基づく用途地域の指定はどうなるのか。
- ・事業を行うにあたり、お金を用意しないとイケないのか。
- ・役所などから企業を誘致してもらえるよう環境整備がされるのか。

## 土地利用構想図(案)







## 事業化検討パートナー とは

事業化検討パートナーとは、当勉強会と一緒に  
なり、服部川・郡川地区のまちづくりを検討して  
いただける相談相手であり、企業誘致等による土地  
利用から事業成立性について検討を行う者です。  
事業化検討パートナーを募集することにより、事  
業に対するリスクを軽減することが出来ることや、  
民間企業のノウハウを初期の計画段階から活用  
することが出来るなどのメリットを受けることが  
出来ます。



## 質疑応答

### 【質問】

事業化検討パートナーは複数者の選定を行う  
のですか？

### 【回答】

事業化検討パートナーの選定は1社のみです。  
1社のみで業務ゾーンや農地ゾーンなど全ての  
地域の計画を行います。そのためまちづくりに  
関して幅広い知識を持った企業の募集を行  
い事業化検討パートナーの選定を行います。



## 今後の進め方について

事業化検討パートナーの募集及び選定を行  
い、事業化検討パートナーのまちづくりの事  
業に対する提案をもとに、地権者みなさまの  
将来の土地利用意向調査を行っていきま  
す。それらの結果を踏まえた上で、事業採  
算性の検討結果について報告させて頂いた  
後、まちづくりの実現に向けたステップア  
ップを行うか判断していただく予定です。



### 編集後記

5月17日に、ご出席いただきました皆様  
に感謝申し上げます。

今回の総会では、主にこれまでの経過につ  
いての説明や今後の事業の進め方について  
説明させて頂きました。今後、さらにまち  
づくり事業をより良いものにしていくに  
は地権者の皆様のご協力が不可欠です。

今後も、積極的にまちづくりの取組みへ  
のご協力をお願いいたします。

まちづくりニュースの内容及びまちづくりに  
関するお問合せ・ご相談は下記までお尋  
ねください。

八尾市服部川・郡川地区まちづくり勉強会事務局  
(八尾市建築都市部都市政策課 立石・新宅・安藤)

◆ 電話：072-924-3850

◆ FAX：072-924-0207

◆ E-mail：[toshiseisaku@city.yao.osaka.jp](mailto:toshiseisaku@city.yao.osaka.jp)

